



いざという時の状況を想定して訓練をしました

防災意識を再確認しよう

火災防御訓練

実際の火災を想定した火災防御訓練が11月11日、柏台小学校周辺で行われました。

市消防団や婦人消防協力隊など約250人が参加。柏台小学校から出火した想定のもと、消火訓練や避難訓練、防災ヘリコプターでの上空偵察訓練が行われました。また、訓練に参加した地元の人は、消防署への通報訓練やAED(自動体外式除細動器)を使用した心肺蘇生法、消火器の使い方などを確認し、防災に対する意識の大切さを再確認していました。

節目を祝い呼び掛け披露

安代小学校創立10周年記念式典

安代小学校創立10周年記念式典が11月18日、同校体育館で行われました。

式典には、全校児童と保護者ら約400人が出席。実行委員長の富士原文隆さんが、「これから30年、50年と輝かしい歴史を刻むことを願います」とあいさつし、歴代の校長・PTA会長を表彰しました。その後、全校児童によって学校の歴史を振り返る呼び掛けや校歌などが披露され、子どもたちは自分たちの学び舎のさらなる発展を誓いました。



全校生徒の合唱で節目の10周年を祝いました

今冬の大会活躍を目指し

平館高校スキー部韓国合宿

平館高校スキー部の部員11人が、冬季合宿として韓国のソンスキー場へ11月30日、出発しました。

同スキー部が単独で海外合宿を行うのは、今回が初めてで、同校同窓会からの基金を利用して実施。大会が開かれる時期の固い雪質に近い海外のスキー場で練習を行い、1月からの本番に備えます。キャプテンの高橋峻さん(2年)は、「チーム内で切磋琢磨し、全国で通用する滑りを身に着きたい」と抱負を語りました。部員の帰国は、12月22日となります。



韓国への上陸前には基礎練習に励みました

南極へ向かう先輩を激励

三浦恒人さん壮行会

第54次南極地域観測隊の越冬隊に参加する三浦恒人さん(31)＝長者前＝が11月19日、母校である田山小学校と田山中学校を訪れました。

両校で壮行会が行われ、後輩たちはエールで激励。それぞれの学校から、メッセージ入りの旗が贈られました。三浦さんは、「南極でもこの壮行会を思い出し、支えにして頑張りたい」と応援に答えました。三浦さんが所属する越冬隊は、平成25年2月に第53次隊と交代し、気象データを観測。26年3月帰国する予定です。



寄せ書きの入った旗を持つ三浦さん(中央)と田山中生徒



自らの歴史を込めた作品を手にする会員の皆さん

紡ぎ続け21年目を迎える

自分史「糸の会」作品展

自分史「糸の会」による作品展が10月27日から11月9日までの14日間、市立図書館で開かれ、作品展を訪れた人は、自分史の世界の奥深さに魅了されました。

同会は、平成4年設立。会の名称は、ひとつとして同じものはない「糸」が自分史と重なることから名付けられました。発足21年目を迎えた今年で、亡くなられた人を含めた14人全会員の作品が完成。会長の工藤升子さん(82)＝上町＝は、「子どもたちの『書く』という習慣の役に立てばうれしい」と笑顔で語りました。

共に支え合いこれからも

市ダイヤモンド婚を祝う会

市ダイヤモンド婚を祝う会が10月30日、西根地区市民センターで開催されました。

ダイヤモンド婚とは、結婚60周年を記念した名称です。今回対象となった夫婦は市内に46組あり、祝う会には、そのうちの30組が出席。会では、主催者である市社会福祉協議会の盛内源榮会長から、各地区代表の夫婦に記念の賞状が贈られました。祝宴では、大更保育所の園児によるダンスや同協議会理事によるマジックショーが披露され、結婚60周年を祝いました。



60年間共に支え合った夫婦に記念の賞状が贈られました

すなっぷギャラリー



各チームがニュースポーツ「ニチレクボール」で順位を競いました(11月22日、市総合運動公園体育館)



今シーズンの安全を祈願した後、テープカットが行われました(11月27日、安比高原スキー場)



イルミネーション「フェアリーナイト」の点灯式が行われました(11月22日、フラワーランド)



市老人クラブ芸能発表会で各団体が歌や踊りを披露しました(11月20日、西根地区市民センター)



約10名の太巻ぎづくりに挑戦しました(11月23日、秋の収穫・向村自治会祭)【撮影：小野寺幸子】